

プロジェクトスタディ2 (PS2)

小学校への出前実験2020 12月8日

12月8日(火)の午後、2年生普通科文系の生徒が益田小学校、吉田小学校、高津小学校の3校を訪れ、小学6年生を対象に「小学校への出前実験2020」を開催しました。

最初に全体実験として「雲をつくろう」と「水素の爆発」を実施しました。その後は7つのブースに分かれ、スライム作り、信号反応、高分子吸収剤の実験、味覚実験・発光実験、視覚実験、大気圧の実験、音の実験を用意し、小学生1人ひとりに体験してもらい、原理をわかりやすく説明しました。

準備は11月から始まりました。生徒各自で調べた実験原理を班で共有し、小学生にとってわかりやすい言葉に変換したり、班で協力し合い工夫を凝らした説明用ポスターも作成しました。必要な実験材料の量を計算して予め小分けにしたり、何度も予備実験を行って同じ結果が得られることを確認したりと、PSの授業だけでなく放課後にも準備してきました。それでも、本番を終えてみて準備不足を感じた生徒もあり、事前の準備の大切さを改めて感じたようです。

当日は小学生の反応の良さに支えられました。同じ説明を7回繰り返すうちに少しずつアレンジを加え、回数を重ねるごとに余裕も生まれ、小学生との掛け合いを楽しむ姿が見られました。事後のアンケートでは、地元の小学生に教えることで地元貢献の意識が高まった、と多くの生徒が回答していました。

出前実験にご協力いただいた小学校の皆様、ありがとうございました。

